

くじや抽籤
あんなにめんど
ろいしやないか
ー?



市長への手紙



聞かせてください！ 皆さんの声

一緒にまちづくり

市は、まちづくりに対する皆さんの意見を聞き、市の仕事に生かしていくため「市長への手紙」を行っています。

皆さんからお寄せいただいた手紙は、市長が直接開封します。その後、市役所の各担当課で「アイデアを実現できるかどうか」「実現するにはどうしたらよいか」などを調査、検討してご本人に回答します。(広くお知らせしたい意見や疑問などは、氏名を伏せて広報くじで紹介させていただきます。場合によっては)

すべての意見に答えられるわけではありませんが、いただいた意見は一つ一つの仕事に生かさせていただきます。皆さんの思いや疑問を手紙にして、市にもぜひ聞かせてください。みんなで一緒にまちづくりを進めましょう。

郵送か投書箱へ

市長への手紙の内容は次のとおりです。昨年度は21通いただきました。皆さんからの

手紙をお待ちしております。

▼用紙：本号にはさみこんである用紙をお使いください。

用紙は、市役所や山形総合支所、各支所にもあります

▼記入内容：市の仕事に対する意見や疑問などのほか、回答する際に必要ですので、住所、氏名、電話番号をご記入ください

▼送付方法：①郵送(切手は不要です) ②市役所や山形総合支所、各支所に備え付けてある投書箱に投函

問 まちづくり振興課(☎52-2116)

INTERVIEW

口蹄疫 人には無害!

毎日のように報道される口蹄疫。その特徴や県内の状況を、県北家畜保健衛生所の小笠原信幸所長に聞きました。



口蹄疫は、牛や豚など動物の病気です。4月に宮崎県で発生が確認された直後に、県内もすべて調査しました。結果は全頭異常なし。5月末現在も発生は確認されていません。



小笠原信幸 所長

口蹄疫は、人には感染せず害もありません。しっかり検査をしているため、感染した牛などの肉が出回ることもありませんし、万が一、口に入れても無害です。安心して牛肉などを食べてほしいと思います。

協力してまちづくりを

行政の基礎は市民の声だと考えています。行政と皆さんとで情報を共有・交換することは大切なことです。

まちづくりは行政だけでできるものではありません。お互いに意見・提言を交わしながら、このまちの将来を一緒に考え、協力してまちをつくっていきましょう。



山内隆文 市長